

様式2－1 評価結果のまとめ

都道府県名	愛知県		市町村名	名古屋市		地区名	中川運河にぎわいゾーン地区				面積	149ha	
交付期間	-		事後評価実施時期		R7、R8年度		交付対象事業費	-		国費率	-		
1)事業の実施状況	当初計画に 位置づけ、 実施した事業	基幹事業	事業名										
		提案事業											
	当初計画 から 削除した 事業	基幹事業	事業名				削除/追加の理由				削除/追加による目標、指標、数値目標への影響		
		提案事業											
	新たに追加した 事業	基幹事業											
		提案事業											
	交付期間 の変更	当 初	-		交付期間の変更による事業、 指標、数値目標への影響		-						
		変 更	-										
	2)都市再生整備計画 に記載した目標を 定量化する指標 の達成状況	指 標		単位	従前値		目標値		数 値		目標 達成度	1年以内の 達成見込み	効果発現要因 (総合所見)
		基準年度			目標年度		モニタリング	評価値					
指標1		ブルムナードの歩行者数	人／日	0	R3	500	R7		530	○	あり	新たなにぎわい施設の開業やブルムナードの整備により、中川運河再生の取組みが目に見える形で推進されていくことで、中川運河の水辺空間への認知、関心が高まったことで歩行者数の増加につながった。	-
									なし				
指標2		緑地(堀止緑地・広見憩いの杜)の利用者数	人／日	0	R3	300	R7		340	○	あり	新たなにぎわい施設の開業やブルムナードの整備により、中川運河再生の取組みが目に見える形で推進されていくことで、中川運河の水辺空間への認知、関心が高まったことで歩行者数の増加につながった。	-
									なし				
指標3		ブルムナード周辺における催事数	件／年	0	R3	10	R7		11	○	あり	堀止地区やブルムナードの整備が進み、中川運河再生の取組みが目に見える形で推進されていくことで、中川運河の水辺空間への認知、関心が高まったことで催事等の開催数の増加につながった。	-
									なし				
3)その他の数値指標 (当初設定した数値 目標以外の指標)に よる効果発現状況	指 標		単位	従前値		目標値		数 値		目標 達成度	1年以内の 達成見込み	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期
				基準年度		目標年度		モニタリング	評価値				
	その他の 数値指標1												
	その他の 数値指標2												
	その他の 数値指標3												
4)定性的な効果 発現状況	堀止地区における新たなにぎわい施設の開業やブルムナードの整備が進み、中川運河再生の取組みが目に見える形で推進されていくことで、中川運河の水辺空間への認知、関心が高まった。												
5)実施過程の評価			実施内容				実施状況				今後の対応方針等		
	モニタリング	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた						
							都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した						
							都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						
	官民連携による 取組	民間事業者と個別に意見交換を実施					都市再生整備計画に記載し、実施できた						
							都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				● 継続して個別に意見交換を実施		
							都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						
持続的なまちづくり 体制の構築	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた							
						都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した							
						都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							

様式2-2 地区の概要

中川運河にぎわいゾーン地区(愛知県名古屋市中村区) 都市再生整備計画事業の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
広域からも人々を呼び込む目的地として、都心に隣接する運河のさらなる水辺活用を図る。 ●うるおいや憩い、にぎわいをもたらす運河に向けて、水辺の回遊性確保及びにぎわい創出を図る。 ●都心とみなとの結節点にふさわしい魅力的な空間の形成を図る。		プロムナードの歩行者数	単位:人/日	0	R3	500	R6	530	R8
		緑地(堀止緑地・広見憩いの杜)の利用者数	単位:人/日	0	R3	300	R6	340	R8
		プロムナード周辺における催事数	単位:件/年	0	R3	10	R6	11	R7

○関連事業

・中川運河(堀止)緑地整備事業(R4完了)



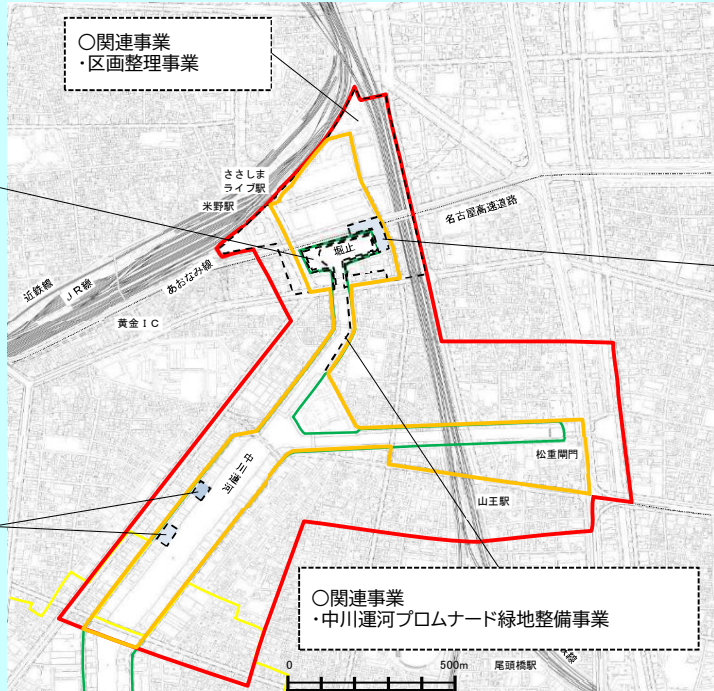
○関連事業(基幹事業)

・ウォーカブル推進計画事業(R5完了)



○関連事業

・区画整理事業

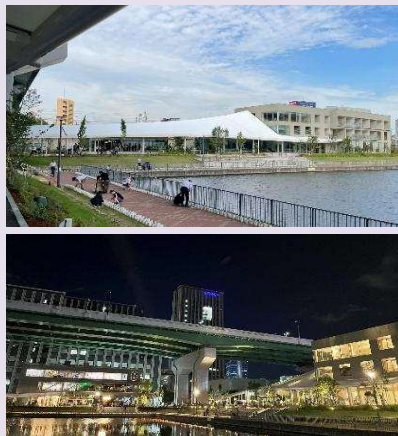


○関連事業

・中川運河プロムナード緑地整備事業

○関連事業(基幹事業)

・ウォーカブル推進計画事業(R7完了)



凡例

— 都市再生整備計画の区域

— 滞在快適性等向上区域 ※堀止以外の水面を除く

□ 基幹事業

- - - 関連事業

まちの課題の変化	・新たなにぎわい施設の開業やプロムナードの整備により、中川運河再生の取組みが目に見える形で推進されていくことで、中川運河の水辺空間への認知、関心が高まり、市民の運河への関わりは増加。 ・運河を目的化し、来訪者の増加を実現するには、にぎわい施設やプロムナード整備をさらに進める必要がある。
今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	官民連携のもと、引き続きにぎわい施設の誘致や回遊性向上に取り組み、魅力ある水辺空間の形成を進める。